

すさみ町 議会だより

第162号
2024. 2. 1



(出初式)

も く じ

12月定例会 2P~4P

一般質問 4P~9P

編集後記 10P

発行・和歌山県すさみ町議会

編集・議会広報編集委員会

〒649-2621 和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見

TEL0739(55)4808 FAX0739(55)2566

令和5年 第8回

12月定例会

会期 令和5年12月11日～12月15日(5日間)

令和5年第8回すさみ町議会定例会に提出された案件は、損害賠償請求の和解案件1件、条例制定案件1件、条例改正案件4件、規約改正案件1件、令和5年度補正予算案件7件、及び追加議案1件で、すべて原案のとおり可決しました。
なお、一般質問は、6名が登壇し、町長の考えをいただきました。

損害賠償請求の和解案件

損害賠償請求事件の和解及び損害賠償の額を定めることについて

(内容)

広報すさみ平成25年7月号に掲載したイラストの著作権侵害にかかる損害賠償請求に対し、解決金として38万5千円を相手方に支払うことについて、議会の承認を求めもの。

条例制定案件

すさみ町職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の制定について

(内容)

一般社団法人すさみキャンパスへの職員の派遣にあたり、当該条例の制定が必要となることから、議会の議決を求めるもの。

条例改正案件

すさみ町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

(内容)

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律により、地方税法等が改正されたことから、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町ふるさとづくり寄附金条例の一部を改正する等の条例について

(内容)

長年活用されていない基金を活用できるように関係する基金条例の整理を行うもの。具体的には、ふるさとづくり寄附金条例の一部改正と、教育福祉等基金、濱田音四郎福祉基金、人材育成基金、

中山間ふるさと・水と土保全基金の各条例を廃止するもの。
すさみ町コミュニティバス運行に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

本年10月からデマンドタクシーが導入され、それまで運行路線であった和深川線、太間川線が廃止となることなどに伴い、当該条例の整備が必要になることから一部改正を行うもの。

すさみ町水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例について

(内容)

令和6年4月から簡易水道事業が公営企業法の適用を受けることとなることから、関係する条例の整備を行うもの。

規約改正案件

和歌山県市町村総合事務組合規約の変更について

(内容)

和歌山県市町村総合事務

務組合に加入している上大中清掃施設が、令和6年3月31日をもって脱退(解散)することに伴い、規約変更の議決を求めるもの。

令和5年度予算案件

令和5年度すさみ町一般会計補正予算(第6号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ68,832千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ47億49,634千円とするもの。

「歳入」主なもの

ふるさとづくり寄付金

50,000千円

繰越金

9,381千円

ふるさとづくり基金繰入金

7,030千円

「歳出」主なもの

ふるさと納税業務委託費

25,000千円

イエゼロ市OA端末機器

整備補助金

7,000千円

ふるさとづくり基金積立金
25,000千円
後期高齢者医療特別会計
繰出金
△18,208千円

令和5年度すさみ町水道事業会計補正予算(第2号)について
(内容)
収益的支出では、人事院勧告に伴う職員給与140千円を追加するもの。

令和5年度すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について
(内容)
既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ1,804千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億73,494千円とするもの。

令和5年度すさみ町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)について
(内容)
既定の予算総額に歳入歳出それぞれ292千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ90,301千円とするもの。

令和5年度すさみ町国保すさみ病院事業会計補正予算(第3号)について
(内容)
収益的収入では、新型コロナウイルス感染症にかかる病床確保事業補助金20,131千円、オンライン資格確認等関係補助金2,101千円を追加し、収益的支出では、防疫作業等手当675千円を追加し、また、資本的収入では、医療施設等設備整備補助金1,353千円を追加するもの。

令和5年度すさみ町介護保険特別会計補正予算(第3号)について
(内容)
既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ1,955千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億40,759千円とするもの。

令和5年度すさみ町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
(内容)
既定の予算総額から歳

入歳出それぞれ442千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億44,260千円とするもの。

追加議案

令和5年度すさみ町一般会計補正予算(第7号)について
(内容)
既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ61,702千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ48億11,336千円とするもの。

議員発議

すさみ町役場庁舎移転検討特別委員会設置に関する決議(案)について
【原案可決】
提出者 堀谷 伸二
賛成者 中嶋 淳
賛成者 岸 正嗣

すさみ町役場庁舎移転に関する検討のため、特別委員会を設置するもの。
(内容)

臨時議会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 堀谷 伸二 |
| 副委員長 | 中嶋 淳 |
| 委員 | 竹本 直美 |
| 委員 | 岸 正嗣 |
| 委員 | 吉田 靖広 |
| 委員 | 尾崎 貢 |
| 委員 | 浜中 誠也 |
| 委員 | 間所 正好 |

去る11月27日に臨時議会が開催されました。会期は当日1日とし、提案された案件は3件で原案のとおり可決されました。

すさみ町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
(内容)
昨年10月の特別職報酬等審議会の答申を受け、議会議員の報酬の一部改正を行うもの。

臨時議会

去る1月11日に臨時議会が開催されました。会期は当日1日とし、提案された案件は3件で原案のとおり可決されました。

工事契約について
里野地区避難所造成工事について、工事契約の議決を求めるもの。
(内容)

町長及び副町長の給料その他の給与条例等の一部を改正する条例について
(内容)
昨年10月の特別職報酬等審議会の答申を受け、町長及び副町長の給料の一部改正を行うもの。
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
(内容)
昨年11月の人事院勧告のとおり、国家公務員の期末手当の引き上げが決まったことから、これに準じて職員の給与改定等を行うため、条例の一部改正を行うもの。
契約の目的
令和5年度里野地区避難所造成工事(2工区)契約の方法
指名競争入札契約の金額
金1億15,060,000円

契約の相手方

すさみ町里野952番地

株式会社 竹本組

代表取締役 竹本 雅友

すさみ町手数料徴収条例の一部を改正する条例について

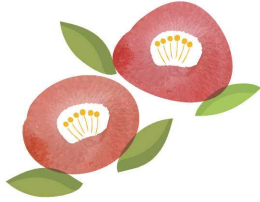
(内容)

戸籍法等の一部改正に伴い、戸籍電子証明書提供用識別符号の発行等に係る手数料の額を定めるため、当該条例の一部改正を行うもの。

令和5年度すさみ町一般会計補正予算(第8号)について

(内容)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ19,166千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ48億30,502千円とするもの。



町政のここがききたい!

一般質問

掲載した内容は、議員が質問と答弁をまとめたものです。

役場庁舎の高台移転について



尾崎 貢

問 10月10日に庁舎の高台移転についての新聞報道が出ました。議員に情報がないし話をなげしな

いのでしょうか。購入予定の土地のことですが畑で倉庫2棟と梅の木2本と柿の木1本があり購入する必要があるので

か。庁舎移転の土地をトンネルの残土で埋めるとその残土の処分料は、幾らぐらいになりますか。

答弁 町長 議会議員と

いうのは、情報を得たとき、それを確認する、さらに詳しい情報を得るために努力する、町民の方々といろんな意見交換をしながらこの場へ持ってくるというのが議会議

員の大きな役目ではないかなと思います。土地の件ですが全て町有地にした方が使いやすいし、裏から役場へ来れるので買取する範囲に含めております。残土処理代のこと

問 役場が大きな被害を受けたときのために防災センターを設置している

んだつたら必要なのかなと思うのですけども。

答弁 町長 防災センタ

ーは自衛隊も来るし、警察も来るし、その基地になると思います。役場の対応ができるのは現時点では防災センターがい

問 土地のかさ上げです

けども、2m以内ということですが沼田谷川と周参見川の合流のところ

答弁 町長 道から言う



スサミカンファレンス

問 役場の1階を残すの
 だったら旧江住小学校も
 と1m30か40cmぐらいの
 高さになるのではないかと
 高さに思います。専門に聞
 いて、保育所と同じ高さ
 であれば、庁舎の建つ位
 置だけ少し盛土を上げて
 いきたいということであ
 ります。

高いし建物もあるし改装
 したらいいと思います
 が。
答弁 町長 反対も否定
 もしません。それぞれ皆
 さんの考えやと思いま
 す。多分、今、おっしゃ
 ったようなことにはなら
 ないと思います。

10月29日のスサミカン
 ファレンスについて

問 10月29日のスサミカ
 ンファレンスの前夜祭の
 ことで町民から批判を聞
 きます。会費8,000
 円を徴収ということも書
 いていたなら、町民の方は
 勘違いをしないのではな
 いかと思います。成果
 等を町長にお聞きしたい
 と思います。
答弁 町長 企業のいろ
 んな異業種が集まってく
 れて、3,600人の町

急患の搬送体制について



岸 正嗣

問 3点について町長に
 伺います。1点目に急患
 の搬送状況について、救
 急車に乗せたあと、長時

でできたということが大
 きな成果ではないかなと
 思います。

問 出席を取っていたら
 町民の方の参加者はわか
 っていたんじゃないです
 か。

答弁 町長 町民になぜ
 こだわらないいけないの
 かなと思います。町民の
 人は事情があつて来れん
 と思います。興味のない
 人は別にほかのことをし
 なくてもええんではない
 かなと思います。

間その場に留り当事者の
 家族、親族等がヤキモキ
 していることがありま
 す。出来るだけ早く急患
 の状態に応じた病院に搬
 送して頂きたい。自分も
 救急体制のことは詳しく
 わからないが、前日に搬
 送先をある程度順序だて
 て決めておくというよう
 な事が出来ないのかお伺
 いします。
答弁 町長 傷病者を救

空き地の雑草対策
 について

急車に収容してもすぐに
 出発しないのは救急隊員
 が医療機関に受け入れが
 可能かどうか問い合わせ
 たり必要に応じて心電図
 を記録したりしているた
 めであり最小限必要な時
 間です。一刻も早い医療
 機関への搬送については
 引き続きその実施に努め
 てまいります。

問 2点目として空き地
 の雑草対策について、近
 年空き地の雑草対策に苦
 慮している方が多いと思
 います。特に住宅密集地
 内に宅地あとの空き地が
 ある場合、雑草を放置し
 ておくと近隣住民に迷惑
 がかかるため定期的に除
 草作業をしていますが大
 変な労力であります。そ
 こで近年、雑草が生えな
 いようにコンクリートあ
 るいは草の生えない土等
 の施行をする方もおりま
 す。費用も安くありませ
 ん。そこで、このような

工事をする方に費用の助成が出来ないかお伺いします。

答弁 町長 これは出来ないと思います。よっぽどの事情がない限り自分の土地の手入れは自分ですべきかなと思います。

コミュニティバスのバス停について

問 3点目としてコミュニティバスのバス停の見直しについて、

増設は難しいと思うのですが場所によっては利用者の利用状況も変わってきている所もあるのではないか。たとえば望見橋のバス停もオークワ前に停車するようになり病院も移転してありますのであまり利用者もいなくなつたのではないかと思いますので街中に移動す



望見橋のバス停

るほうが近隣住民も便利になると思うのですが。

答弁 町長 バス停については住民の利便性や民家からの距離、設置個所の土地所有者、車両駐車的安全性等様々なことを協議した上で地域公共交通協議に諮り警察や運輸支局からのご指導もいただき決定しています。望見橋のバス停は車両が安全に駐車できる路側スペースがあり又風雨をし

のぐ待合所も設置されています。一方で田中、防地区の境界にある道路は幅員が狭く設置に適した場所も少なく設置は難しいと考えられます。公共交通の見直しについては視野を広く持ち全体を見据えながら改善を図るべきであるとも考えております。

所信表明の中で掲げた目標の進捗状況について



中嶋 淳

問 すさみ町では、コロナが明けた後のことを考えようと、様々な施策に取り組んできたことによつて、いろんな方がすさみ町に訪問されたり、移住される方が増えて社会増減がプラスになった



8,900万円のふるさと納税が昨年は2億4,000万ぐらいの納税額に増えたということ。これは扱っていただく中間業者の選定変え等の効果であったのではないかなと思います。

り、外国の方が訪れたりされました。さらなるすさみ町の発展に向けて町長は3つの目標を掲げられておりますが、岩田町政の3年4ヵ月後のゴールはどのようなイメージをお持ちでしょうか。そこで第1に財団法人または社団法人の設立、第2にバーチャル町民制度の創立、第3に町内全域WiFi利用できるように通信インフラ整備をするについて、現在の進捗状況をお聞きます。

答弁 町長 一昨

年がそこで1番目の社団法人をつくって、そこで商品をつくっていただきたいということであります。物をつくるのではなく、今まで価値のなかったものに価値をつけるということ。役場のふるさと納税担当1人ではなかなかできないので、組織立って、役場でできないことを社団法人で行うということ、それを立ち上げるといふことであります。令和5年8月10日に法人登記され、古い病院をオフィスに改造中でありますので、来年からいからそこへオフィスを移して本格的に稼働していく。どのような商品を生み出すかということは大変楽しみであります。2つ目のバーチャル町民



改造中のすさみキャンパス

制度ですが、これは交流人口や関係人口とよく一緒に話をされるんですが、バーチャル人口なんて自分が言い出したので、どんなイメージかと申し上げたら、住民基本台帳へ載っている人口は3,600人でありますが、その住民基本台帳に縛られずに町民として認める制度を新たにつくつたらいいのではないかなという事です。3つ目

庁舎移転について



吉田 靖広

は全町域を広域WiFiにしたいということですが、今のWiFiは光ケーブルを芯にして、短い距離を無線LANで飛ばしてWiFiを使っていて。1つの施設をWiFi強化して、その施設全部がWiFi使えるというようにすることを全町でできたらいいのでは。浜でも山でも船の上でもWiFiが使えたら、本当にワーケーションというものがもっと楽しくできる、ワークライフ、仕事も遊びも生活全ですさみでできるといような通信環境がいいという思いであります。

問 今回、急に庁舎移転の話が出たが、その理由と、現在の町長がお考えの概要はどのようなものか。

答弁 町長 東北の震災後、南海トラフ地震が注目され、30年以内に70%の確率で起き、発生する津波が19mから20mとの

り、人口減少による交付税減も考えると、将来、財政を圧迫することにならないのか。

答弁 町長 将来、財政を圧迫しない様に見直しが必要であれば柔軟に対応していきたい。

問 災害から円滑に町を復旧、復興していくことは、行政や議会の重要な役目であり、そのために庁舎移転は、急務です。緊急防災・減災事業債を活用することで、支出減であることは非常に有利であると考えますが、町民の身の安全や、財産を守ることも並行して考えていただきたいと思っております。

答弁 町長 優先順位についての説明がしっかりでき、納得して頂けるように調査、研究をしていきます。

自治体DXについて

問 「自治体DX」とは、自治体がデジタル技術を活用し、住民の利便性



や、行政サービスの質を高める事を意味します。政府は「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会、だれ一人取り残さない、人にやさしいデジタル化」を、自治体に求めています。そこで現在のデジタル技術の導入状況と展望はどうか。

【答弁】 町長 令和3年度からテレワークシステムを導入し、昨年は、和歌山県が主体となって住民票の発行など30の業務改革を行い、防災対策とし

て、ドローンや自走の車を使った実証実験を行っている。

【問】 うまく導入すれば、少子高齢化や人口減少対策となり、役場職員の業務負担の軽減を図り、必要などころに人的労力を注入できますが、新旧庁舎についてどのように整

新庁舎建設事業について



竹本 直美

【問】 今回、庁舎建設について4名の議員が質問に立っている。去る11月末に新聞報道された「26年春に庁舎移転」の記事がいかにか唐突であったかという点ではないか。具体的な内容を示した新庁舎建設の工程表が表に出たのは11月27日の全員協

備していくのか。

【答弁】 町長 庁舎窓口ですべての用事が出来る体制を作りたい。そのために職員に研修に行かせたり、勉強をさせたり、専門職を派遣してもらいなどの対策をしていきます。

議会であり、しかもこの案件は前回、前々回の全員協議会でもその他の項で取り上げている。この工程を見る限り、緊急防災・減債基金という有利な基金で建設できる令和7年度までの限られた事業であることからこのような提案になったのか、大きな事業であるがゆえにもっと議論を尽くす必要があるのではないかと、建設の必要性について、町民の声を聞いているか。

【答弁】 町長 選挙のときも公約しておりますし、所信表明でも申し上げて

おります。何も唐突ではないと思います。町民の声は聞いていません。

【問】 2019年3月にすさみ防災センターの竣工式の折に出されたリーフレットのの中には、津波の被害を伴う大災害時には、この施設が代替庁舎となることが書かれています。庁舎としての役目を十分に果たせるのではないかと。

【答弁】 町長 防災センターは、大きい災害があったときには自衛隊、警

察、その他のボランティア等の受け入れ施設になると思います。役場としての災害復旧等に取り組める場所も必要であるし、ほかの部署を総括指揮するためには、役場の庁舎が必要であるという今の考えです。

【問】 防災センターが第2庁舎として十分生かしているかどうか、説明と建設が必要かどうかも含めもっと議論を深める必要があるのではないかと思う。

デマンドタクシーについて

【問】 利用状況と課題を伺う。

【答弁】 町長 予約が必要であるため当初、苦情や意見がありました。現在はあります。自宅近くにバス停を設置してほしい要望がありますが、事業が開始されてわずか2か月が経過したところであり、引き続き利用者の声に耳を傾けながら運行の改善に取り組み、よ

りよい公共交通の運行に努めます。

【問】 すさみ病院に通院される方は、帰りの時間が決められないためタクシーをお願いする1時間前に電話することが困難。提案として、病院の迎えのタクシーは、診療時間が終わる午後2時頃までは1時間ごとに配車してもらえないか。

【答弁】 町長 担当の職員



デマンドタクシー

と話をしてくれたいらい
 んではないかと思いま
 す。
 その他、住宅問題で
 は、住宅リフォームへの
 助成・公営住宅の改修に

ついて。補聴器について
 は、修理や調整費を助成
 の対象にできないか、質
 問しました。

庁舎移転について



堀谷 伸二

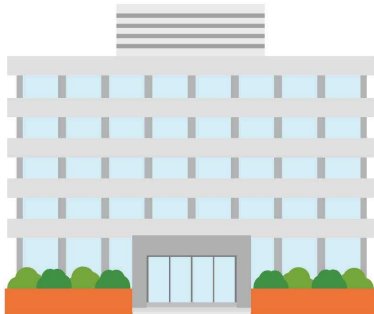
問 立野地区に南海トラフ大地震に備え高台移転計画と称し保育所、病院、防災センター、幹部警察、給食センター等公共施設が建設され、道路が拡幅されました。付近一帯の田畑が次々造成される、今までの山間の集落の景色が一変したように思います。庁舎移転の必要性は充分理解していませんが、将来的な計画が不十分なのではないのでしょうか。移転によるメリット、デメリットを精査し



ているのか分かり難い。緊防債の期限があるというのが先立っているように思います。将来計画の中に小学校や地域福祉センター、浸水地域内にある町営住宅等の移転計画はあるのか。庁舎を建設する事による立野区に及ぼす影響を考慮したのかどうか。その将来計画がなければ住民の安全安心が担保されないように思うがいかがですか。

答弁 町長 庁舎移転と他の施策を一緒にするのは如何かなと思います。令和7年度までに移転する方が緊防債が使って得ですよと申し上げている訳で、小学校を放っておくとか住宅を放っておくとかではありません。

問 立野区への影響という事で、田んぼを埋めて



土地を作るとなれば、田の持つ保水力が無くなる。下流河川流域に及ぼす影響を調査したのか。

答弁 町長 まだ移転が決まらない中で他人の土地へ入って調査するというのは若干無理なこと。開発する時には当然水量検査も必要になってきます。

問 大雨の時に側溝から水が溢れたりしないように下流域に調整池を確保するとかの調査をしなければならぬと思うが。

答弁 町長 建設の準備にかかったら、調査は当然必要でやります。

田辺市及び周辺町議会議員研修会

11月17日、田辺市及び周辺町議会議員研修会が白浜町「ホテルシーモア」で開催されました。

研修内容は、一般社団法人地方公共団体政策支援機構上席研究員・長内紳悟氏から「議会におけるデジタル化とDX」というテーマで講演いただきました。



令和5年度委員長・副委員長研修会

10月24日、町村議会委員長・副委員長研修会が和歌山市「自治会館」で開催されました。

研修内容は、全国町村議会議長会議事調査部参与・赤羽正法氏から「委員会の組織と運営」というテーマで講演いただきました。



編集後記

初春の折、皆様お健やかにお過ごしのことと存じます。

令和6年1月1日に能登半島地震が発生いたしました。お亡くなりになられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様並びにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

また、一月半ば、すさみ町内で発生した林野火災においては、消防団の皆様方をはじめ町民の皆様方には、消防活動等ご尽力をいただきましたこと御礼を申し上げます。

今後、町民の皆様が安心して暮らせますよう、防災・減災対策に努めてまいります。

寒さ厳しきこの時節、やがて来る暖かい春を気持ち良く迎えられるように、くれぐれも健康にご留意の上、ご活躍されますようにお祈りいたします。